

「あいうえおカルタ」

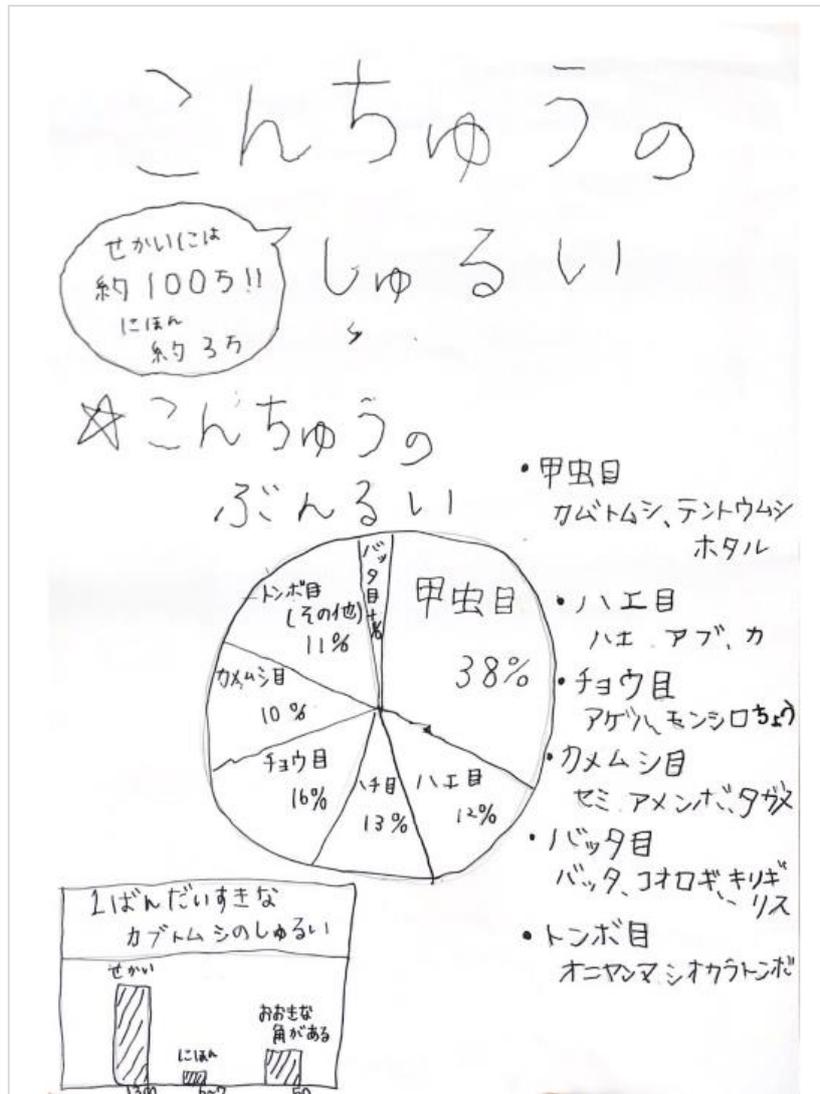
光小学校 1年 杉原 さくら



1年生で習ったひらがなをたくさん書けるようになりました。お母さんと「ひらがなカルタ」を作ろうと決めて、自分で読み札の言葉や絵を考えました。今はコロナでカルタができないけど、早く1年生のみんなと一緒にカルタをして遊びたいです。

「昆虫について」

光小学校 1年 谷 遥斗



ぼくは、昆虫が好きです。夏休みに昆虫についての本を読みました。本で分かったことをグラフにしてポスターにまとめました。ぼくは、昆虫の中でもカブトムシが好きなので、カブトムシの種類も調べてみると、たくさんあってびっくりしました。

「ホッケー」

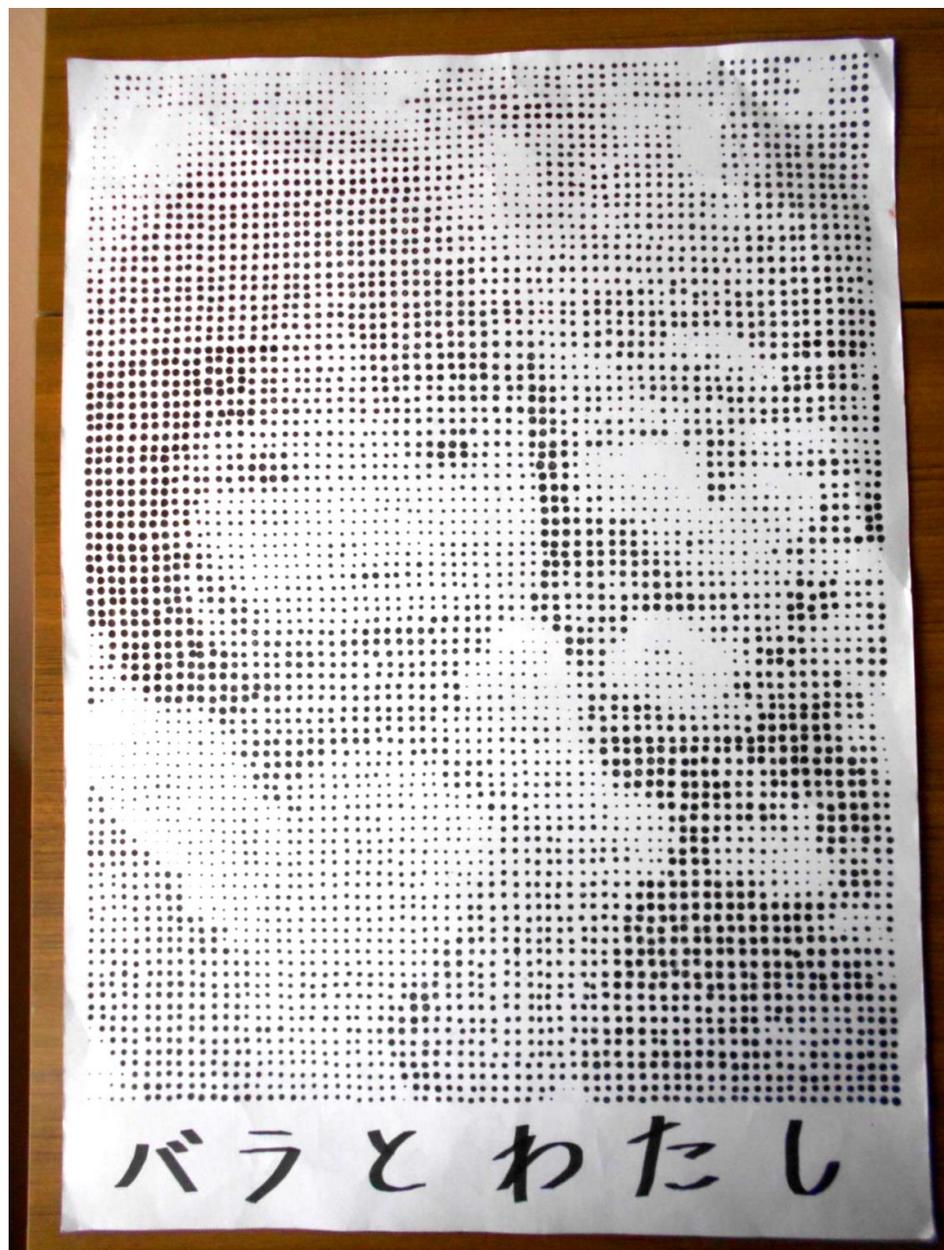
光小学校 1年 八杉 悠裕



ホッケーでみんなと遊びたいと思い、段ボールを使って作りました。作品が完成すると家でたくさん遊びました。コロナ感染症が収束したら学校みんなとホッケーで遊びたいです。

「バラとわたし」

光小学校 2年 小林 瑞季



遠くから見たら、写真が顔になるから、おもしろそうだなあと思った。

「ヘラクレスオオカブトがたたかっている」
光小学校 3年 安井 瑛登



かっこいいヘラクレスオオカブトが戦っているところを見たいなと思って作りました。

「鳥のとくてんあてゲーム」

光小学校 3年 児玉 要子



家で飼っているインコをイメージして作りました。インコの顔の様々な部分に、得点ポケットを作り、何点入るかを競いながら遊びます。目やくちばしなどに当たると、ビー玉の進むコースが変わるので、何点入るかワクワクしながら遊ぶことができます。

「恐怖のお化けやしき」

光小学校 3年 澤 諒太郎



お化けやしきを段ボール箱の中に作りました。お化けは自分が考えた架空のお化けです。本当にいたら怖いと思うものばかりです。工夫したところは、お化けを封印するお札を貼ったり、天井から糸でお化けをつったり、赤い画用紙で、壁や床に流れている血を作ったりしたところです。

「小物入れ」

光小学校 4年 松井 蓮菜



作成している途中に1回失敗したが、紙粘土がはがれないようにするための工夫を考えた。数日間かけて丁寧に作ったので、完成したときには達成感があった。

「がいこつくえ」

光小学校 4年 山岡 隼也



木を組み立てる前に、木ががいこつに見えたので、がいこつの机を作ろうと考えた。倒れないようにするために足の組み立てを考えました。

「秋のランタン」

光小学校 6年 瀬尾 健

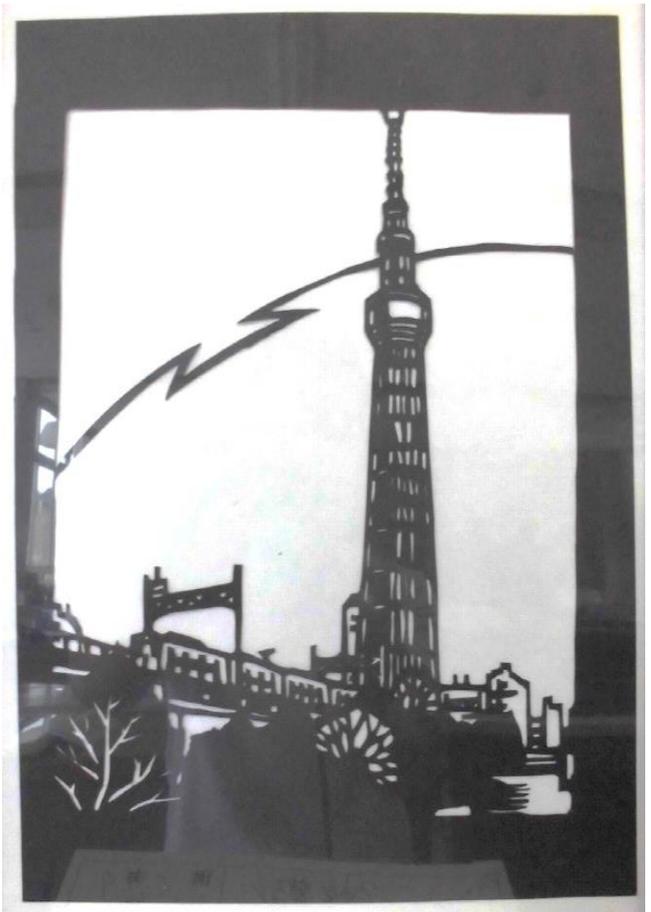


学校の総合的な学習の時間で SDGs について考えた。その考えを思い出しながら、夏休みの作品として家で作った。この作品のはがきは、自分で作った紙すきを使って、近所に咲いていた草花をつみ、はがきの中に入れた。はがきの紙は、牛乳パックを再利用したものである。軸となる木は、海で拾った流木を使った。光を入れたときに草花の影がとてもきれいに映るように工夫して作った。エコのことを考えた作品である。

「切り絵 富士」

「切り絵 スカイツリー」

光小学校 6年 佐藤 寿紀



細かい作業をコツコツして出来上がったときの喜びが大きい。切り絵の細かいところをカッターで切りぬくとき、必要なところを切りはなしてしまわないように気をつけました。とっても集中して作りました。

「牛乳パックでいす」

光小学校 6年 古山 陽斗



学校でSDGsについて学習し，リサイクルで使えるものを作りました。牛乳パックの中へダンボールや新聞紙を入れて補強しました。ミシンを使って布をぬうとき曲がる場所に気をつけたり，中のわたが出ないように気をつけたりしました。